



災害ボランティア講演会

令和元年度は県内でも台風により大きな被害があり、ボランティアが活躍しました。災害が起きたときに備え、日頃からのつながりづくりや地域での備えについて、ぜひ一緒に考えてみましょう。



認定NPO法人 茨城NPOセンター・コモンズ
たすけあいセンター「JUNTOS」
代表 **横田 能洋氏**

「災害に強い地域は 自分たちでつくる」



日時

令和2年 **1月17日** (金)

10:00~11:30

場所

群馬県庁2階 ビジターセンター（前橋市大手町1-1-1）

定員120名
参加無料
(座席は当日先着順)

対象

行政（防災、市民活動、災害廃棄物、保健福祉など）、NPO、社会福祉協議会、企業、支援団体（外国人、子ども育成、要配慮者）、自治会の方、個人の方など、**どなたでもご参加いただけます。**

内容

2015年の鬼怒川水害において、自ら被災しながら、被災者支援を行った経験を踏まえ、住民同士、行政、社協、NPO等との連携による被災者支援活動や、次の災害に備えて、地域で行ってきた活動についてお話いただきます。
横田氏は、鬼怒川水害において、自ら被災しながらもたすけあいセンター「JUNTOS」を設立し、住民の孤立化防止の活動や外国人への支援、地域コミュニティづくり、子供に関する支援、被災者支援団体間の連携・調整・情報共有（ゴミ問題等）など、多様な支援を行いました。

群馬県危機管理フェア講演会第2部

- 日時 令和2年1月17日(金)
13:00~14:30
- 演題 「世界一受けたい減災教室
～自分の身は自分で守る～」
- 講師 岐阜大学工学部 社会基盤工学科
教授 高木 朗義 氏

群馬県危機管理フェア講演会第3部

- <防災気象講演会>
- 日時 令和2年1月17日(金)
14:45~16:15
- 演題 「情報で命は守れるか、救えるか
～「想定外」への備えを考える～」
- 講師 株式会社TBSテレビ報道部
福島 隆史 氏

申込・問合せ

群馬県生活文化スポーツ部県民生活課

- 電話：027-226-2290 ■ファックス：027-221-0300
- Eメール：npo@pref.gunma.lg.jp
- ※裏面参加申込書の必要事項をお知らせください。